

1年生進路講演会

9月21日（水）

1年生は、体育祭を終え、落ち着いて学習に取り組む時期になりました。

「合格のために知ってほしい“3つ”のこと」をテーマに、広島国際大学入試アドバイザー佐々木博司先生を講師として招き、本校講堂で進路講演会を実施しました。

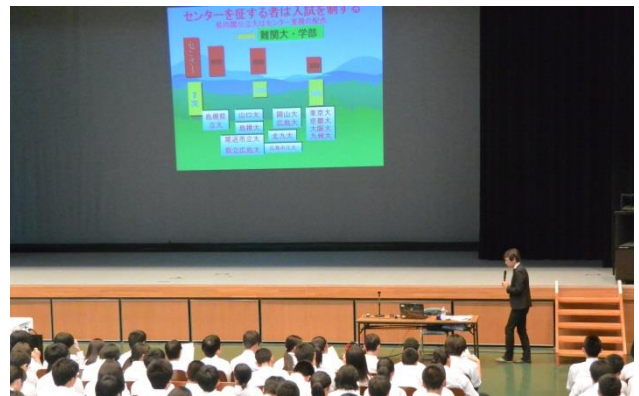
高校入試と大学入試の違い、大学入試に向けたポイントや学力アップに必要なことについてアドバイスをいただきました。

進路講演会の様子

少子化と大学定員の増加で、大学には入りやすくなっています。しかし、特定の人気のある大学の入試は易しくなることはありません。

高校入試は地区大会です。大学入試は全国大会で、全国レベルの競争です。

高校入試と同じではありません。



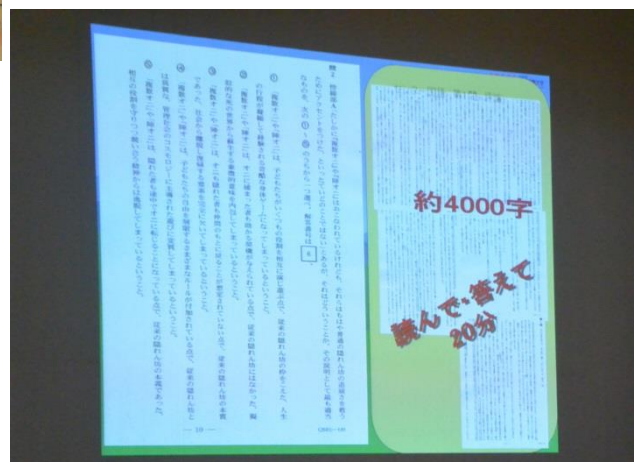
国公立大学志望であっても、私立大学志望であっても大学入試センター試験が大きく関わってきます。

大学入試センター試験では、基礎学力が問われます。基礎学力をつけることで、2次試験で必要な学力がつくことになるのです。「センターを征するものは入試を制する」



学力アップに求められるものは、学校の授業をベースにすること、反復学習をすることです。

例えば、英単語は、1日100語を覚えると、20日で2000語になります。21日目から、2サイクル目に入って、完全にマスターするまで繰り返します。



「将来の自分のために、今の自分を磨きあげよう！」

がんばれ美高1年生！！